

令和6年7月2日

保護者の皆さんへ

しらぎく幼稚園
園長 東海林 肇

園長だより「かけはし」

いよいよ1園期まとめの7月を迎えました。日中は30度を超える真夏日が続いたりする季節です。子どもたちの様子を見ながら、水分補給も怠らず体調に気を付けて保育をしていきたいと思えます。ご家庭でも体調管理に気を付けてお過ごしください。そして7月20日からは夏休みになります。各ご家庭でいろいろと楽しい計画もあるかと思えますのでとにかく健康に留意していただければと思います。

「オリンピック」

7月26日からいよいよオリンピックが始まります。興味のある方は知っているよ、そんなことというお話で、興味がない方にはなんだかなというお話ですがしばしお付き合いください。100年ぶりのパリでのオリンピック開催ということでは100年前からオリンピックが続いていることに感動です（感動することかな？と言われそう）。実際100年前の1924年と言えば大正時代ですからすごい昔ですね（江戸時代のほうが昔だよと言われそう）。この第8回のパリ大会より前の第2回にもパリオリンピックが行われているので今回で3度目の開催です。3度開催しているのはイギリスのロンドンと並び最多だそうです（それがどうしたと言われそう）。そして今回の開会式ではなんとセヌ川を舞台に約1万人の選手団を乗せた約160隻のボートが、6kmにわたってセヌ川を入場行進するという史上初の水上パレードが行われるということが斬新で楽しい演出です（ディズニーのパレードのほうがすごいよと言われそう）。そしてこの瞬間にすべてをささげて選ばれた選手たちの活躍には胸がわくわくしてたまりません。日本とフランスでは時差があるので種目によっては真夜中に行う種目があります。それでもこれは見逃せないという競技に関しては夏休み中でもあるので少々夜更かしをして頑張って観戦しようかなと考えています。自分史上の中でオリンピック中継の中で特に印象に残っているのはテレビでも何度も取り上げられている2004年アテネ五輪体操男子団体決勝で冨田選手の鉄棒の最後の着地前から続く「伸身の新月面が描く放物線は、栄光への架け橋だ」と着地にぴたりと合わせたアナウンサーのコメントは自分の見続けてきたオリンピック放送史上に残る実況だったと思っています。そしてBGMにゆずの「栄光の架橋」が流れると感動以外の何物でもありません。そしてもう一つは2008年の北京五輪での男子100m走決勝のウサイン・ボルト選手。何が衝撃的と言って「最後は手で胸を叩きながらの9秒69」をマークしたことです。あんな最高の場でのパフォーマンスは考えられないシーンでした。そんなボルト選手は翌年、2009年の世界陸上男子100m走決勝で、人類史上初の9秒5台となる9秒58の世界新記録をたたき出しました。いつの日かこの記録を破る選手は出てくるのでしょうか。この二つを超える熱戦や実況を楽しみにパリ大会を観戦したいと思います。では、保護者の皆様もよい夏をお過ごしください。

